

## 高齢者叙勲 <sup>としお</sup>中山智夫さんが受章

船引町の中山智夫さんが高齢者叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。

4月15日、市役所で伝達式が行われ、教育長から勲記と勲章が手渡されました。

受章された中山さんは、市内の小中学校長として子どもたちの育成にご尽力されました。また、退職後は、子どもたちの登校を見守るなど地域にも貢献されました。

伝達式では教育長から受章のお祝いと、長年にわたり田村地区の教育の発展に貢献いただいたことへの感謝が伝えられました。



## F2 サミット事前研修 中学生が福島や地域の未来を語り合い、考える

4月10日、福島県環境創造センターで「F2 サミット事前研修会」が開かれ、市内の中学2・3年生15人が参加しました。

「F2(Fukushima Future) サミット」は、「ふくしま12市町村」の中学生が集い、福島や地域の未来を語り合い、自分の生き方を考える事業で、今年度は8月に予定しています。

研修会では、本市が連携協定を結ぶ獨協大学の教授と学生、福島大学地域未来デザインセンターの職員に協力いただき、東日本大震災からの福島の復興や田村市のよさや課題について学んだり考えたりしました。



## 民謡民舞 唄・踊りの練習成果発表「ふねひき春のうたまつり」

4月29日、市文化センターで船引町民謡民舞の会連絡協議会（吉田忠男会長）が主催する「ふねひき春のうたまつり」が開かれ、町内の民謡・舞踊・スポーツ民謡11団体の各会員が出演しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者を制限し、日頃の練習成果発表として行われました。

皆さん、久しぶりの舞台での発表で楽しく唄・踊りなどを披露されていました。

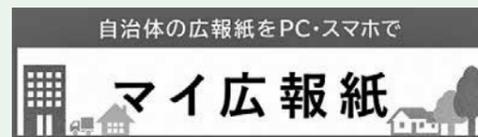


## 「たむら市政だより」の記事がネット検索でヒットします！

たむら市政だよりの情報をもっと簡単に知ってもらえるよう、「マイ広報紙」で配信しています。

マイ広報紙では、パソコンやスマートフォンから市政だよりの文章のみを読むことができます（PDF版を選択することで画像付きを読むこともできます）。

また、知りたい情報をキーワード検索することで、必要な情報をすぐ知ることができます。ぜひご利用ください。



▲「マイ広報紙」はこちら

## 百歳賀寿 末永く お元気で

船引町船引の國分ハルヨさんが、4月18日に満百歳を迎えられました。

家族によるとハルヨさんは、農作業の合間を縫っては種から育てるこんにゃくや豆腐、しみ餅作りなどに取り組まれていたそうです。

「仕事に一生懸命で、体をよく動かしていたことが長寿の秘訣」と話されていました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが贈られました。



## 野球大会 熱戦！ 第18回田村市長旗争奪野球大会

5月8日、第18回田村市長旗争奪野球大会が滝根運動場で開かれました。

市野球協会に加盟する8チームが参加し、それぞれのチームが一丸となり最後まであきらめない戦いぶりをみせました。

大会は健康チェックなど、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行われました。

- 大会結果  
優勝 瀬川BBC  
準優勝 梵天川T・A 野球部



## 交通教育専門員 新任専門員に安瀬安雄さん（船引）を委嘱

4月25日、市役所で田村市交通教育専門員連絡協議会の総会が開かれました。

総会では、新たに安瀬安雄さんが専門員に委嘱され、専門員は8人となりました。

田村市の交通教育専門員は次の方々です。（敬称略）

- 新任専門員 安瀬 安雄（船引）
- 継続専門員 佐藤 員生（滝根）、根本 文雄（船引）、吉田 美松（船引）、吉田 青（常葉）、平野 忠志（船引）、松本 秋男（都路）、渡辺 貞一（大越）



▲新任専門員の安瀬安雄さん

## 消防訓練 まちを守る消防団(幹部・新入団員)がもしもに備え訓練

4月24日、市運動公園で市消防団の部長・新入団員訓練が行われました。

幹部（部長・班長）38人は、消防署の講話「幹部としての心得」を受講し、消防車両の点検訓練を行いました。また、新入団員を主とする入団後3年以内の団員20人は、礼式やホース・管槍の取り扱い方法を受講し、火災現場における活動の基本を学びました。



▲訓練を受ける新入団員